

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品名称 : イローリボン S
 供給者の会社名称 : O A T アグリオ株式会社
 住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階
 担当部署 : 品質保証室
 電話 : 088(684)0220
 電子メールアドレス : sds_info@oat-agrio.co.jp
 緊急連絡先電話番号 : 03(5283)0251 (本社)
 使用上の制限 : 農薬 (植物成長調整剤)
 整理番号 (SDS No.) : OAT10032α1-1

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	
引火性液体	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない
健康に対する有害性	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
生殖毒性	区分 2
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 2

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外、区分に該当しない、または分類できない

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

警告

H319	強い眼刺激
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H401	水生生物に毒性
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
 取扱い後手をよく洗うこと。(P264)
 必要などき以外は環境への放出を避けること。(P273)
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

【応急措置】

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。(P308+P313)
 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。(P337+P313)
 漏出物を回収すること。(P391)

【保管】

施錠して保管すること。(P405)

【廃棄】

内容物／容器は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する（地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託する）こと。(P501)

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : デシルアルコール・ブトルアリン乳剤

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
(RS)-N-sec-ブチル-4-tert-ブチル-2,6-ジニトロアニリン (一般名:ブトルアリン)	8.12	33629-47-9	-	4-(12)-811
デカン-1-オール (一般名:デシルアルコール)	48.7	112-30-1	(2)-217	-
ナフタレン	0.02~<0.23	91-20-3	(4)-311	-
有機溶剤、界面活性剤等	残量	-	-	-

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

多量の水と石けんで洗うこと。
皮膚刺激又は発疹を生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の判断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぎ、無理に吐かせない。
医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素など

使ってはならない消火剤

棒状注水

火災時の特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等が含まれる。

特有の消火方法

消火作業は、風上から行う。
火災時には初期消火に努める。
周辺火災の場合であって、何ら危険性を伴わない場合には、火災延焼のない安全な場所に移動させることが望ましい。移動できない場合には、容器とその周辺に散水して冷却させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

適切な保護具を着用する。
濃厚な廃液が河川などに流入しないように充分注意する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏出時の処理作業には、適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

流出した製品が、河川、湖沼等の水系に流入しないようにする。汚染部は大量の水と中性洗剤を用いて洗浄する。洗浄の際、濃厚な廃液が河川などへ流入しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

直ちに、オガクズ、土砂等の吸収材に吸収させ、密閉できる空容器に回収する。

汚染した箇所を水・洗剤で洗い流し、汚水は排水処理を行う。

付近の着火元、発火元を除去する。風下の人を避難させ、漏出場所への人の出入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

的確な工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。

火花を発生する機械器具などは使用しない。

安全取扱い注意

危険物（第4類 第3石油類 水溶性液体（4000L））の取扱いを行う。

容器の破損や容器からの漏洩を防ぎ、液体や気体の流出に注意する。

接触回避

吸い込んだり皮膚や眼に触れないよう、長袖の作業衣、保護手袋、保護マスク、保護眼鏡を着用して、

できるだけ風上から作業する。

衛生対策

使用時には飲食や喫煙をしない。

保管

安全な保管条件

適当な換気のある乾燥した冷暗所に密封して保管する。

蒸気が滞留する恐れのある場所では、火花を発生する機械器具などは使用しない。

また、静電気が発生あるいは帯電しないように注意する。

安全な容器包装材料

詳細は製品のラベルに従うこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び許容濃度

日本産業衛生学会で未設定

設備対策

換気を適正に行う。取扱い場所の近くに洗浄および洗眼のための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具 : 農業用マスクまたは有機蒸気用カートリッジ付き防毒マスク

手の保護具 : 不浸透性保護手袋

眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

澄明可乳化油状液体

色

黄赤色

臭い

弱い特異臭

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

可燃性

データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

116°C（クレーブランド開放式）

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

5.70（20.0 g/80 mL 水溶液）

動粘性率

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び/又は相対密度

0.923（20°C）

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

※ 数値は製品の代表値である。

10. 安定性及び反応性

反応性

通常の取り扱いでは反応性なし。

化学的安定性

通常保管条件（冷暗所）下で安定。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等が含まれる。

11. 有害性情報

急性毒性

LD₅₀ 値（経口） : >2000 mg/kg（雌ラット）

LD₅₀ 値（経皮） : >2000 mg/kg（雄雌ラット）

LC₅₀ 値（吸入） : データ不足

皮膚腐食性/刺激性

刺激性あり（ウサギ）

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

刺激性あり（ウサギ）

呼吸器感作性

データなし

皮膚感作性

陰性（モルモット）

生殖細胞変異原性

データ不足

発がん性

データ不足

生殖毒性

区分 2 の成分を 3% 以上含有

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

データ不足

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

データ不足

誤えん有害性

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性

LC₅₀（96 時間） : 3.45 mg/L（コイ）

その他

EC₅₀（48 時間） : 1.80 mg/L（オオミジンコ）

ErC₅₀（0-72 時間） : 2.39 mg/L（藻類）

NOECr（72 時間） : <0.100 mg/L（藻類）

以上の結果から、水生環境有害性 短期（急性）及び水生環境有害性 長期（慢性）を区分 2 とした。

残留性・分解性

データなし

生態蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
 空容器、空袋、汚染容器等の処理は、内容物を完全に除去し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(施行令第6条)等の関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
 これらの処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類
 国連番号 : 3082
 品名(国連輸送名) : 環境有害物質(液体) (他に品名が明示されていないもの)
 国連分類 : 9
 容器等級 : III
 海洋汚染物質 : 該当
 応急措置指針番号 : 171
 国内規制がある場合の規制情報
 消防法

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 23018 号 (登録：株式会社エス・ディー・エス バイオテック)
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9) : 408 ナフタレン 危険物・引火性の物(施行令別表第 1 第 4 号)
化学物質管理促進法 (PRTR)	第 1 種指定化学物質 : 257 デシルアルコール
消防法	危険物 第 4 類 第三石油類 (非水溶性液体)

16. その他の情報

参考

イエローリボン S の安全データシート (株式会社エス・ディー・エス バイオテック、2014 年)

連絡先

製品に関する問い合わせ先：コールセンター0120-210-928
 中毒に関する緊急問い合わせ先：公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民専用電話 (情報提供料：無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料：1 件 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9~21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

責任の限定について

安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者には提供されるものであって、安全を保証するものではありません。ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、当該製品に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。

当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実状に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この安全データシートを活用されるようお願いします。